

2009年 山陰労災病院 研究業績

著 書

1. 那須吉郎.振動障害の理解のために.発行元/独立行政法人労働者健康福祉機構.2009。

紙 上 発 表

医 師 - 主 著

1. 神戸貴雅, 岸本幸広, 角田宏明, 今本龍, 向山智之, 西向荣治, 謝花典子, 古城治彦. 切除不能進行膵癌に対する S-1 療法の有用性. 癌と化学療法 2009; 36: 1475-1480
2. 神戸貴雅, 謝花典子, 向山智之, 西向荣治, 岸本幸広, 古城治彦.
【色素内視鏡を見直す 画像強調観察法との比較】 胃腫瘍性病変に対する新色素 AIM(acetic acid indigocarmine mixture)の有用性. 臨床消化器内科 2009; 24: 1357-1364
3. 笠原尚, 遠藤哲, 尾崎就一, 太田原顕. メタボリック症候群と高 Lp(a)血症との関連 非糖尿病男性冠動脈疾患患者での検討. 心臓 2009; 41: 758-764
4. 森下孝臣, 遠藤哲, 眞壁英仁, 井川剛, 尾崎就一, 太田原顕, 笠原尚. 興味ある症例 慢性心房細動患者の胸痛. 鳥取医学雑誌 2009; 37: 1-2
5. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 谷田理. 吐血で発症した高度石灰化を伴う胃 GIST の 1 例. 日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 2336-2340
6. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 谷田理. 小腸穿孔で発症した胃癌小腸転移の 1 例. 手術 2009; 63: 115-118
7. 竹林正孝, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 谷田理, 庄盛浩平. 結腸結腸瘻を形成した下行結腸癌の 1 例. 外科 2009; 71: 1127-1130

8. 若月俊郎, 徳安成郎, 竹林正孝, 谷田理. フィブログミンP症例 消化器外科領域 腹腔鏡補助下胃噴門側切除後のリンパ漏にフィブログミンPが有効であった1例. *Medical Torch* 2009; 5: 40-43
9. 岸本英彰. 【骨粗鬆症に対する薬物治療の新展開】 副甲状腺ホルモン(PTH)による骨粗鬆症治療. *整形・災害外科* 2009; 52: 1361-1368
10. 岸本英彰. 【骨折とその治癒機転】 骨折の発生機転と分類. *Clinical Calcium* 2009; 19: 619-625
11. 岸本英彰. 【骨粗鬆症の薬物療法 薬効評価と臨床研究の進歩】 薬物療法各論 各種治療薬の併用療法. *日本臨床* 2009; 67: 975-979
12. 持田茂, 縄田耕二, 橋口浩一, 吉岡丈, 岸本英彰. 胸鎖関節後方脱臼の2例. *中国・四国整形外科学会雑誌* 2009; 21: 295-298
13. 13 梅木俊伸, 橋口浩一, 高橋良正, 岸本英彰, 縄田耕二, 山本敦史, 山崎大輔, 田中秀敏, 吉岡丈. 手術により治癒した腰椎化膿性椎間関節炎の2例. *整形外科と災害外科* 2009; 58: 1-6
14. 14 井上誠也, 門脇浩幸, 渡部信之, 庄盛浩平. 膀胱小細胞癌の1例. *西日本泌尿器科* 2009; 71: 605-608

医師 - 共著

15. Koda M, Nagahara T, Matono T, Sugihara T, Mandai M, Ueki M, Ohyama K, Hosho K, Okano J, Kishimoto Y, Kono M, Maruyama S, Murawaki Y. Nucleotide analogs for patients with HBV-related hepatocellular carcinoma increase the survival rate through improved liver function. *Intern Med* 2009; 48: 11-7
16. Shiota G, Oyama K, Udagawa A, Nomi T, Tanaka K, Tsutsumi A, Noguchi N, Okano J, Kishimoto Y, Kanbe T, Kishimoto H, Kawasaki H. Partial analysis of hepatitis B virus DNA from hepatocellular carcinoma showing negative hepatitis B virus surface antigen: an analysis of two Japanese cases. *Hepatogastroenterology* 2009; 56: 1516-20
17. Suto Y, Nakayasu H, Maeda M, Kusumi M, Kowa H, Awaki E, Saito J, Nakashima K. Long-term prognosis of patients with large subcortical infarctions. *Eur Neurol* 2009; 62: 304-10
18. Yamawaki M, Kusumi M, Kowa H, Nakashima K. Changes in prevalence and incidence of Parkinson's

disease in Japan during a quarter of a century.
Neuroepidemiology 2009; 32: 263-9

19. 松原剛一, 井川剛, 安東史博, 松浦隆, 水田栄之助, 杉原志伸, 嘉悦康博, 石田勝則, 加藤雅彦, 浜田紀宏, 萩野和秀, 井川修, 重政千秋, 廣田裕, 越田俊也, 尾崎忠弘, 岸田専蔵, 太田原顕, 山本康孝, 久留一郎. フェノフィブラートが各種代謝に及ぼす効果(第二報) インスリン抵抗性を含めて. **Progress in Medicine 2009; 29: 177-181**
20. 田中保則, 北村郁代, 縄田隆浩, 小坂博基, 宮崎聡, 広兼祐二, 太田原顕, 山崎純一, 高見徹, 園山一彦, 浜田紀宏, 山本康孝, 久留一郎. 高血圧患者のアディポネクチンに及ぼすカンデサルタンの効果 ICARE-1 研究. **Progress in Medicine 2009; 29: 133-138**
21. 橋詰博行, 佐々木孝, 山本謙吾, 今枝敏彦, 岸本英彰, 小谷明弘, 小宮節郎, 千田益生, 高井信朗, 豊島良太, 野原裕, 三笠元彦, 里見和彦. 近未来の整形外科医像に迫る 「整形外科手術の需要調査」および「整形外科医の労働環境と健康調査」から考える 整形外科医の労働環境について. **日本整形外科学会雑誌 2009; 83: 561-574**

看護部 - 主 著

22. 森岡万里, 三原智恵, 中岡明久. 在宅支援における課題と対応 加齢と障害をいかにささえるか 在宅ターミナルケアと PD ラストのための地域連携. **腎と透析 2009; 66: 67-70**

検査センター - 主 著

23. 岩田和宏. 病院と診療所における血尿検査の問題点. 平成 20 年度 鳥取大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課程論文集 2009

学 会 発 表

医 師 - 演 者

内 科

1. 岸本幸廣, 周防武昭, 西向荣治, 山田貞子, 村脇義和. HBV キャリアにおける HBs 抗原陰性化に及ぼす HBs 抗原価の重要性. (第 38 回日本肝臓学会西部会, 米子市, 2009.12.4), 肝臓 2009; 50: A680
2. 岸本幸廣, 西向荣治, 神戸貴雅, 謝花典子, 古城治彦, 川崎寛中, 周防武昭. C 型慢性肝炎に対するインターフェロン(IFN)自己注射の検討. (第 38 回日本肝臓学会西部会, 米子市 2009.12.4, 肝臓 2009; 50: A273
3. 岸本幸廣, 西向荣治, 角田宏明, 向山智之, 神戸貴雅, 謝花典子, 古城治彦, 川崎寛中, 周防武昭. C 型慢性肝炎に対する PEG-IFN/Riba 併用療法で 12 週以降に HCV-RNA が陰性化した症例に対する IFNα の自己注射追加投与は SVR を得るのに有用な治療法である. (第 38 回日本肝臓学会西部会, 米子市, 2009.12.4), 肝臓 2009; 50: A700
4. 岸本幸廣、他. 山陰労災病院におけるウイルス性肝炎治療の 20 年. (第 7 回米子肝臓懇話会, 米子市, 2009.6.11)
5. 岸本幸廣、永原天和ほか. B 型肝硬変および B 型肝細胞癌症例に対する核酸アナログの有用性 - ワークショップ 9, 肝硬変症例に対する抗ウイルス治療を含む包括的マネジメント, (第 45 回日本肝臓学会総会, 神戸市, 2009.6.4)
6. 岸本幸廣、満田朱理, 他. HCV 血清型判定不能と判定保留例の臨床的検討. (第 38 回日本肝臓学会西部会, 米子市, 2009.12.4)
7. 謝花典子, 神戸貴雅, 岸本幸広, 古城治彦, 三浦邦彦. 米子市の胃内視鏡検診の現状と問題点.(第 48 回日本消化器がん検診学会総会, 札幌市, 2009. 6. 19-20), 日本消化器がん検診学会雑誌 2009; 47: 78
8. 謝花典子, 神戸貴雅, 岸本幸広, 古城治彦, 三浦邦彦. 米子市における胃がん施設検診の現状と問題点(第 12 報).(第 39 回日本消化器がん検診学会地方会, 高松市, 2009.2.21-22), 日本消化器がん検診学会雑誌 2009; 47: 475-476
9. 謝花典子, 濱島ちさと, 西田道弘, 岡本幹三, 岸本拓治. 胃内視鏡検診の現状と今後 胃内視鏡検診の現状と有効性評価に向けた取り組み.(第 17 回日本がん検診・診断学会総会、名古屋市, 2009.9.4),

日本がん検診・診断学会誌 2009; 17: 110

10. 西向荣治, 岸本幸廣, 謝花典子, 古城治彦, 川崎寛中. ステロイド投与で粘液胆汁産生が抑制された原発性硬化性胆管炎(PSC)の1症例.(第45回日本肝臓学会総会,2009.6.4-5),肝臓 2009; 50: A808
11. 西向荣治, 岸本幸廣, 古城治彦, 川崎寛中. 原発性硬化性胆管炎(PSC)における胆汁採取の有用性 特に続発性硬化性胆管炎(SSC)との比較.(第45回日本肝臓学会総会,2009.6.4-5),肝臓 2009; 50: A337
12. 西向荣治, 岸本幸廣, 宮崎倫, 角田宏明, 向山智之, 神戸貴雅, 謝花典子, 古城治彦. ステロイド投与に反応した原発性硬化性胆管炎(PSC)の1例.島根医学 2009; 29: 238-239
13. 西向荣治, 岸本幸廣, 今本龍, 角田宏明, 向山智之, 神戸貴雅, 謝花典子, 古城治彦. 保存的に軽快した門脈ガス血症の2例.島根医学 2009; 29: 174
14. 神戸貴雅, 土谷博之, 西尾れん, 星川淑子, 向山智之, 西向荣治, 謝花典子, 岸本幸広, 古城治彦, 汐田剛史. ゲムシタビン耐性ヒト膵癌細胞株の樹立とその遺伝子解析. (第48回日本消化器病学会,札幌市,2009.5.8),日本消化器病学会雑誌 2009; 106: A171
15. 神戸貴雅, 岸本幸広, 角田宏明, 向山智之, 西向荣治, 謝花典子, 古城治彦. 切除不能進行膵癌に対するTS-1療法の有用性. (第48回日本消化器病学会,札幌市,2009.5.8),日本消化器病学会雑誌 2009; 106: A160
16. 神戸貴雅、岸本幸広、角田宏行、今本龍、向山智之、西向荣司、謝花典子、古城治彦. 切除不能進行膵癌に対するTS-1療法の有用性. (日本臨床腫瘍学会,名古屋市,2009.3.20)
17. 徳盛豊, 宮本美香. ヒューマログミックス25の使用経験について(続報).(第52回日本糖尿病学会年次学術集会,大阪市,2009.5.21-24),糖尿病 2009; 52: 996
18. 宮本美香, 徳盛豊. 当院におけるデテミル使用症例の検討.(第52回日本糖尿病学会年次学術集会,大阪市,2009.5.21-24),糖尿病 2009; 52: 1014

循環器科

19. 笠原尚, 遠藤哲, 石田勝則, 尾崎就一, 太田原顕. メタボリック症候群を合併する虚血性心臓病の冠動脈病変は重症か?(第74回日本循環器学会,大阪市,2009.3.20-22),Circulation Journal 2009; 73: 966
20. 笠原尚, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原

頭, インスリンと冠動脈硬化 糖尿病症例と非糖尿病症例の比較.
(第57回日本心臓病学会, 札幌市, 2009.9.18), 日本心臓病学会誌
2009; 4: 332

21. 笠原尚, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原頭. 高Lp(a)血症とメタボリック症候群の冠動脈硬化に及ぼす影響相反する特徴をもつ二つの冠危険因子の交互作用, (Relationship between Non-Metabolic Syndrome and Lipoprotein(a) Hyperlipoproteinemia -A Study in Male Non-Diabetic Patients). (第73回日本循環器学会総会, 大阪市, 2009.3.21), 日本心臓病学会誌 2009; 4: 449
22. 笠原尚, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原頭. 冠動脈疾患患者のインスリン抵抗性と年齢の関係 男性非糖尿病患者での検討. (第57回日本心臓病学会, 札幌市, 2009.9.18), 日本心臓病学会誌 2009; 4: 332
23. 笠原尚, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原頭. 冠動脈疾患患者の年齢とインスリン抵抗性との関係 男性非糖尿病患者での検討. (第95回日本循環器学会中国地方会, 岡山市, 2009.11.28),
24. 笠原尚, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原頭. リポプロテイン(a) [Lp(a)] とメタボリック症候群. (第57回日本心臓病学会, 札幌市, 2009.9.19)
25. 笠原尚, 遠藤哲, 森下孝臣, 石田勝則, 尾崎就一, 太田原頭. インスリンと冠動脈硬化. (第94回日本循環器学会中四国地方会, 高知市, 2009.6.26)
26. 太田原頭, 久留一郎, 遠藤哲. 正常腎機能を有する壮年男性における10年間の検診データから拾い上げた高血圧発症リスクの解析. (第32回日本高血圧学会学術集会, 大津市, 2009.10.1)
27. 太田原頭. ユーザーメイドシステムと基幹システムとの連携に関する検討. (第29回医療情報学連合大会, 広島市, 2009.11.21),
28. 森下孝臣, 遠藤哲, 眞壁英仁, 井川剛, 尾崎就一, 太田原頭, 笠原尚. 再発性のVery late stent thrombosisの1例. (第57回日本心臓病学会, 札幌市, 2009.9.18), 日本心臓病学会誌 2009; 4: 185
29. 29 乗本志考, 遠藤哲, 笠原尚, 尾崎就一, 太田原頭, 乗本業文. 左冠動脈主幹部瘤を合併した左冠動脈右房瘻の1例. (第57回日本心臓病学会, 札幌市, 2009.9.18), Circulation Journal 2009; 73: 975

放射線科

30. 井俣孝司, 神納敏夫, 小川敏英. 消化管出血に対するNBCAを用いた動脈塞栓術の有用性の検討. (第68回日本医学放射線学会総会, 横

浜市,2009.4.17),日本医学放射線学会学術集会抄録集 2009; 68
回: S183

31. 井隼孝司, 神納敏夫, 小川敏英. IVRにおけるソナゾイド造影超音波の有用性の検討. (第38回日本IVR学会総会,大阪市 2009.8.7),IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 411
32. 井隼孝司. 当院における緩和IVRの現状. (第23回日本IVR学会中国四国地方会,広島市,2009.9.5)
33. 井隼孝司. マイクロパンクチャーセットを用いたUSガイド下穿刺による上腕CVポート留置術. (第23回日本IVR学会中国四国地方会,広島市,2009.9.5)
34. 井隼孝司. マイクロパンクチャーセットを用いたUSガイド下穿刺による上腕CVポート留置術. (第34回リザーバー研究会,名古屋市,2009.10.31)
35. 井隼孝司. 緩和ケアにおけるInterventional Radiology. (鳥取県西部医師会2月度肝胆膵研究会,米子市 2009.2.17)
36. 乗本志考, 井隼孝司, 神納敏夫, 小川敏英. 塞栓術にて救命し得た破裂脾動脈瘤の1例.(第38回日本IVR学会総会,大阪市,2009.8.5-7),IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 408

外 科

37. 竹林正孝, 若月俊郎, 谷田理. 加齢と外科医療, 90歳以上の超高齢者に対する腹部手術例の検討. (第71回日本臨床外科学会総会,京都市,2009.6.18),日本外科系連合学会誌 2009; 34: 481
38. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 鎌迫陽, 谷田理. 腹腔内出血による腹膜炎で発症した小腸GISTの1例. (第64回日本消化器外科学会総会,2009.7.16-18),日本消化器外科学会雑誌 2009; 42: 1227
39. 竹林正孝, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 鎌迫陽, 谷田理. 16年間に3度の原因不明の大腸穿孔をきたした1例. (第64回日本大腸肛門病学会学術大集会,福岡市,2009.11),日本大腸肛門病学会雑誌 2009; 62: 748
40. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 鎌迫陽, 谷田理, 三好健一郎. イレウスで発症し空腸結腸瘻を形成したS状結腸癌の1例. (第71回日本臨床外科学会総会,大阪市,2009.11.19-21),日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 860
41. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 鎌迫陽, 谷田理. 本態性血小板血症に合併した胃癌の1手術例. (第81回日本胃癌学会総会,京都市,2009.3.5-6),日本胃癌学会総会記事 2009;

81回: 350

42. 竹林正孝, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 鎌迫陽, 谷田理. 肝細胞癌との鑑別が困難であった肝早期濃染小偽腫瘍の1例. (第64回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡市, 2009.6.12), 日本肝胆膵外科学会・学術集会プログラム・抄録集 2009; 21回: 351
43. 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理, 渡邊義久. シンポジウム: コスト削減と医療の質の保証を目指して. (第6回日本医療マネジメント学会鳥取支部会, 鳥取市, 2009.9.12)
44. 若月俊郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理. SI、AI 症例の検討. (第71回大腸癌研究会, 大宮市, 2009.7.3), 日本大腸肛門病学会雑誌 2009; 62: 609
45. 若月俊郎, 谷田理, 竹林正孝, 野坂仁愛, 豊田暢彦, 徳安成郎. ドレインの功罪(消化管他) 胃癌手術におけるドレインについて. (第22回日本外科感染症学会総会, 宇部市, 2009.12.10), 日本外科感染症学会雑誌 2009; 6: 478
46. 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理, 原田由美, 生越教子. DPC と化学療法について(FOLFOX4 を中心に). (第11回日本医療マネジメント学会総会, 長崎市, 2009.6.12), 日本医療マネジメント学会雑誌 2009; 10: 160
47. 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理, 原田由美, 生越教子. DPC 導入による化学療法について パスの変更を含め. (第57回日本職業災害医学会, 高槻市, 2009.11.22), 日本職業・災害医学会会誌 2009; 57: 別 158
48. 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理. 胃癌に対する腹腔鏡手術の適応と手技の工夫 当院における LADG の工夫と適応について. (第34回日本外科系連合学会学術集会, 東京都, 2009.6.18), 日本外科系連合学会誌 2009; 34: 446
49. 若月俊郎, 竹林正孝, 渡邊義久. 地域連携パスを考える会を始めて(胃癌を中心に). (第57回日本職業災害医学会, 高槻市, 2009.11.22), 日本職業・災害医学会会誌 2009; 57: 210-216
50. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 胃癌地域連携パスを開始して. (第109回日本外科学会総会, 福岡市, 2009.4.3), 日本外科学会雑誌 2009; 110: 417
51. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 胃癌地域連携パスについて. (第81回日本胃癌学会総会, 東京都, 2009.3.4), 日本胃癌学会総会記事 2009; 81回: 345
52. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理, 原田由美, 青砥由美子, 生越教子. 当院における化学療法の実際と問題点 チーム医療を目指して. (第47回日本癌治療学会総会, 横浜

- 市,2009.10.22),日本癌治療学会誌 2009; 44: 858
53. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理. (大腸癌 SI, AI 症例について), 当院における SM、MP 大腸癌のリンパ節転移、遠隔転移、再発について. (第 64 回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡市, 2009.11.6), 日本大腸肛門病学会雑誌 2009; 62: 383
54. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理. 当院における LADG の成績と標準化のポイントについて. (第 64 回日本消化器外科学会, 大阪市, 2009.7.17), 日本消化器外科学会雑誌 2009; 42: 1107
55. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理. 地域連携パスを考える会を始めて 胃癌を中心に. (第 71 回日本臨床外科学会総会, 大阪市, 2009.11.20), 日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 386
56. 若月俊郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 竹林正孝, 谷田理. 当院における LADG の成績と工夫について. (第 22 回日本内視鏡外科学会総会, 東京市, 2009.12.4), 日本内視鏡外科学会雑誌 2009; 14: 459
57. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 谷田理. がん患者の栄養療法を考える 化学療法と終末期への取り組み がん終末期患者の栄養を考える 緩和ケア NST を導入して. (第 31 回日本臨床栄養学会総会, 神戸市, 2009.10.9-11), 日本臨床栄養協会誌「New Diet Therapy」 2009; 25: 81
58. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 消化器癌末期患者に対する緩和ケア NST の導入と意義. (第 24 回日本静脈経腸栄養学会, 鹿児島市, 2009.1.29-30), 静脈経腸栄養 2009; 24: 205
59. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 治療に難渋した特発性直腸穿孔の 1 例. (第 45 回日本腹部救急医学会総会, 東京都, 2009.3.12-13), 日本腹部救急医学会雑誌 2009; 29: 353
60. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. がん緩和医療における消化器外科医の位置づけ. (第 109 回日本外科学会総会, 福岡市, 2009.4.3), 日本外科学会雑誌 2009; 110: 503
61. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 腰痛を主訴とし来院した同時性乳癌骨転移症例の検討. (日本乳癌学会学術, 東京都, 2009.7.3-4), 日本乳癌学会総会プログラム抄録集 2009; 17 回: 508
62. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 外来化学療法室開設 3 年の現状と問題点. (第 47 回日本癌治療学

- 会学術集会,名古屋市,2009.10.22-24),日本癌治療学会誌 2009;
44: 850
63. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 特異な経過を呈した急性胆嚢炎の1例. 島根医学 2009; 29: 172-173
64. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 当院におけるNST活動の現状と問題点.(第71回日本臨床外科学会総会,大阪市,2009.11.19-21),日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 587
65. 豊田暢彦, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 横行結腸に穿通した急性胆嚢炎の1例.(第21回日本肝胆膵外科学会・学術集会,名古屋市,2009.6.10-12),日本肝胆膵外科学会・学術集会プログラム・抄録集 2009; 21回: 413
66. 豊田暢彦, 三好健一郎, 徳安成郎, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 腹腔鏡下胆嚢摘出術クリニカルパスの地域統一化は可能か? 島根医学 2009; 29: 237
67. 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 消化管穿孔を契機に診断された腸管症型T細胞性リンパ腫の1例.(第45回日本腹部救急医学会,東京都,2009.3.12-13),日本腹部救急医学会雑誌 2009; 29: 411
68. 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. NSTの関与が有効であったサイトメガロウイルス性大腸炎穿孔の1例.(第24回日本静脈経腸栄養学会,鹿児島市,2009.1.29-30),静脈経腸栄養 2009; 24: 858
69. 徳安成郎, 三好健一郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. サイトメガロウイルス性大腸炎穿孔の1例.(第71回日本臨床外科学会総会,大阪市,2009.11.19-21),日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 920
70. 徳安成郎, 三好健一郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 膵癌との鑑別診断に苦慮した自己免疫性膵炎の1手術例. 島根医学 2009; 29: 239
71. 三好健一郎, 谷田理, 鎌迫陽, 竹林正孝, 若月俊郎, 野坂仁愛, 豊田暢彦, 徳安成郎. 十二指腸および空腸に多発性狭窄を伴った小腸濾胞性リンパ腫の1例.(第71回日本臨床外科学会総会,大阪市,2009.11.19-21),日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 995
72. 三好健一郎, 徳安成郎, 豊田暢彦, 野坂仁愛, 若月俊郎, 竹林正孝, 鎌迫陽, 谷田理. 十二指腸および空腸に多発性狭窄を伴った小腸濾胞性リンパ腫の1例. 鳥取医学雑誌 2009; 37: 99
73. 星野和義, 谷田理, 鎌迫陽, 竹林正孝, 若月俊郎, 野坂仁愛, 豊田暢彦, 徳安成郎. 術前診断が困難であった虫垂粘液嚢胞腺癌の1例.(第

71 回日本臨床外科学会総会,大阪市,2009.11.19-21),日本臨床外科学会雑誌 2009; 70: 704

74. 松岡佑樹, 谷口雄司, 藤岡真治, 春木朋広, 足立洋心, 三和健, 中村廣繁. 多発 GGO 病変を呈し肺癌との鑑別を要した非結核性抗酸菌症の 1 例.鳥取医学雑誌 2009; 37: 38

整形外科

75. 那須吉郎, 橋口浩一, 黒沢洋一, 石垣宏之. 手根管症候群が FSBP%に及ぼす影響. (第 57 回日本職業・災害医学会,大阪市,2009.11.21),日本職業・災害医学会会誌 2009; 57: 別 130
76. 林育太, 榎田誠, 川口馨, 大槻亮二, 豊島良太. 変形性膝関節症における内側半月後角断裂の意義.(第 82 回日本整形外科学術総会,福岡,2009.5.15-17),日本整形外科学会雑誌 2009; 83: S720
77. 林育太, 萩野浩, 岡野徹, 榎田誠, 豊島良太. コラーゲン誘発関節炎モデルラットの関節炎および骨量に対する raloxifene の効果.SERM: Selective Estrogen Receptor Modulator 2009: 68-69
78. 林育太, 萩野浩, 豊島良太. コラーゲン誘発関節炎モデルラットの関節炎および骨量に対する raloxifene の効果.(第 53 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 18 回国際リウマチシンポジウム,東京都,2009.2.43-26),日本リウマチ学会総会・学術集会・国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集 2009; 53 回・18 回: 370
79. 藤田章啓, 山根弘次, 高橋敏明, 倉信耕爾, 福島明. 最近経験した大腿骨転子部骨折術後に再手術を要した 2 例.(第 42 回中国・四国整形外科学会,岡山市,2009.11.28-29),中国・四国整形外科学会雑誌 2009; 21: 213

泌尿器科

80. 井上誠也, 門脇浩幸, 渡部信之. 前立腺癌に対する塩化ストロンチウムの使用経験. (第 61 回西日本泌尿器科学会西日本総会,高松,2009.11.5-6),西日本泌尿器科 2009; 71: 176
81. 田路澄代, 真砂俊彦, 松本真由子, 本田正史, 磯山忠広, 瀬島健裕, 渡邊健志, 宮川征男. 炎症を契機に診断された精巣腫瘍の 1 例.(第 61 回西日本泌尿器科学会西日本総会,高松,2009.11.5-6),西日本泌尿器科 2009; 71: 177

耳鼻咽喉科

82. 杉原三郎, 他. アンケートからみた MCL フィッチングの妥当性. (第 54 回日本聴覚医学会,横浜市,2009.10.22)

83. 木谷修一、他. 魚骨による咽後・食道周囲膿瘍の1例. (日本耳鼻咽喉科学会第35回中国地方部会連合講演会, 宇部市, 2009.12.13)
84. 木谷修一、他. 当科にて診断された聴神経腫瘍についての症例検討. (日本耳鼻咽喉科学会第35回中国四国地方部会連合学会, 高松市, 2009.6.20)

麻 酔 科

85. 石部裕一. D P C対象病院経営と麻酔科医の役割—原価率から「手術」と「ICU」の経営効率を検証する. (第56回日本麻酔科学会学術集会, 神戸市, 2009.8.18)
86. 上田真由美, 内藤威, 倉敷俊夫, 乗本志考, 石部裕一. 術後肺血栓塞栓症を来した大腿骨転子部骨折の1症例. (第44回山陰麻酔学会, 米子市, 2009.8.31), 麻酔と蘇生 2009; 45: 85
87. 乗本志考, 上田真由美, 内藤威, 倉敷俊夫, 石部裕一, 岡崎直人. 市販の低周波治療器(オムロン)を用いた筋弛緩モニター. (第44回山陰麻酔学会, 米子市, 2009.8.31), 麻酔と蘇生 2009; 45: 86

.....

学 会 発 表

医 師 - 共 同

内 科

1. 永原天和, 孝田雅彦, 村脇義和, 満田朱理, 清水辰宣, 三村憲一, 松永佳子, 山本哲夫, 河野通盛, 岸本幸廣, 丸山茂雄, 堀江裕. 肝硬変症例に対する抗ウイルス治療を含む包括的マネージメント B型肝硬変およびB型肝細胞癌症例に対する核酸アナログの有用性. 肝臓 2009; 50: A108
2. 渡部仁成, 吉田篤史, 山崎章, 安田和人, 加藤和宏, 迫隆紀, 井岸正, 栗田伸一, 倉井淳, 米田一彦, 鰐岡直人, 中本成紀, 千酌浩樹, 服岡泰司, 竹内裕美, 橋本潔, 長谷川泰之, 岡崎亮太, 清水英治. アレルゲン・抗原と症例 黄砂飛散時にみられる成人喘息患者の症状変化について 3年間の調査結果の検討. アレルギー 2009; 58: 1304

循 環 器 科

3. 久留一郎, 白吉安昭, 水田栄之助, 三木康成, 浜田紀宏, 山本康孝, 加藤雅彦, 太田原顕, 井川修, 重政千秋. モズクならびにモズク抽出物フコイダンの高血圧患者尿 pH に及ぼす効果. 痛風と核酸代謝 2009; 33: 67
4. 浜田紀宏, 水田栄之助, 柳原清孝, 石田勝則, 山本康孝, 加藤雅彦, 荻野和秀, 太田原顕, 井川修, 重政千秋, 久留一郎. 各種降圧薬による筋原性高ヒポキサンチン血症抑制効果(本態性高血圧患者における検討). 痛風と核酸代謝 2009; 33: 70
5. 水田栄之助, 浜田紀宏, 太田原顕, 井川修, 重政千秋, 久留一郎. UTP代謝産物ウリジンの糖・脂質代謝へ与える影響. 痛風と核酸代謝 2009; 33: 58
6. 白吉安昭, 水田栄之助, 三木康成, 浜田紀宏, 山本康孝, 加藤雅彦, 太田原顕, 井川修, 重政千秋, 久留一郎. モズクならびにモズク抽出物フコイダンの高血圧患者尿 pH に及ぼす効果. 日本痛風・核酸代謝学会総会プログラム抄録集 2009; 42回: 49

神 経 内 科

7. 古和久典, 北山通朗, 今村恵子, 安井建一, 中曾一裕, 和田健二, 楠見公義, 竹島多賀夫, 中島健二. 非血管性認知症における高ホモシス

テイン血症に関する検討. 日本内科学会雑誌 2009; 98: 158

放射線科

8. 大内泰文, 神納敏夫, 橋本政幸, 杉浦公彦, 河合剛, 小川敏英, 中村希代志, 井隼孝司. 肝動注用カテーテル埋め込みによる持続動注療法における HIT の危険性. 日本医学放射線学会学術集会抄録集 2009; 68 回: S218
9. 山本修一, 神納敏夫, 橋本政幸, 大内泰文, 杉浦公彦, 河合剛, 足立憲, 井隼孝司, 中村希代志, 小川敏英. CT ガイド下生検が有用であった Primary intimal pulmonary artery sarcoma の 1 例. IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 40
10. 杉浦公彦, 森有紀, 神納敏夫, 橋本政幸, 大内泰文, 河合剛, 足立憲, 小川敏英, 井隼孝司, 中村希代志. 抜去困難となった内視鏡的留置胆管ステントデバイスへの対処経験. Japanese Journal of Radiology 2009; 27: 82
11. 杉浦公彦, 神納敏夫, 橋本政幸, 大内泰文, 河合剛, 山本修一, 小川敏英, 井隼孝司, 中村希代志, 足立憲. 肺クリプトコッカス症に対する経皮的肺生検の有用性の検討. IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 407
12. 橋本政幸, 神納敏夫, 大内泰文, 杉浦公彦, 河合剛, 山本修一, 足立憲, 井隼孝司, 中村希代志, 小川敏英, 渡部茂, 今井茂樹. 血管奇形に対する硬化療法の初期経験. IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 410
13. 河合剛, 神納敏夫, 橋本政幸, 大内泰文, 杉浦公彦, 山本修一, 小川敏英, 足立憲, 井隼孝司, 中村希代志. 肺 RFA 後に著明な空洞形成を生じた 1 例. IVR: Interventional Radiology 2009; 24: 411

整形外科

14. 橋詰博行, 佐々木孝, 山本謙吾, 今枝敏彦, 岸本英彰, 小谷明弘, 小宮節郎, 千田益生, 高井信朗, 豊島良太, 野原裕, 三笠元彦, 里見和彦. 近未来の整形外科医像に迫る 「整形外科手術の需要調査」および「整形外科医の労働環境と健康調査」から考える 整形外科医の労働環境について. 日本整形外科学会雑誌 2009; 83: 561-574
15. 榎田誠, 大槻亮二, 豊島良太, 藤田章啓, 伊達伸也, 廣瀬方志. ラウリーウッド症候群に合併した習慣性膝蓋骨脱臼の治療経験. 中国・四国整形外科学会雑誌 2009; 21: 209
16. 榎田誠, 川口馨, 大槻亮二, 林育太, 築谷康人, 豊島良太. MRI による各種関節構成体の評価に基づく変形性膝関節症の病態解析. 日本整形外科学会雑誌 2009; 83: S719

17. 山家健作, 南崎剛, 吉川尚秀, 藤田章啓, 吉田春彦. 小児の尺骨近位端に発生し、再発を来した動脈瘤様骨嚢腫の1例. 中国・四国整形外科学会雑誌 2009; 21: 442
18. 川口馨, 榎田誠, 大槻亮二, 林育太, 築谷康人, 豊島良太. 変形性膝関節症の進行過程における内側半月 medial radial displacement の意義. 日本整形外科学会雑誌 2009; 83: S437
19. 高橋敏明, 福島明, 倉信耕爾, 山根弘次, 藤田章啓. ベンチプレスにより生じた大胸筋皮下断裂の1例. 中国・四国整形外科学会雑誌 2009; 21: 207-208

泌尿器科

20. 瀬島健裕, 井上誠也, 田路澄代, 森實修一, 本田正史, 磯山忠広, 渡邊健志, 宮川征男. 鳥取大学医学部泌尿器科における2008年の臨床統計. 西日本泌尿器科 2009; 71: 615-616
21. 井上誠也, 田路澄代, 森實修一, 本田正史, 磯山忠広, 瀬島健裕, 渡邊健志, 宮川征男. 若年性進行性前立腺癌の1例. 西日本泌尿器科 2009; 71: 614
22. 井上誠也, 田路澄代, 森實修一, 本田正史, 磯山忠広, 瀬島健裕, 渡邊健志, 宮川征男. 鳥取大学医学部附属病院腎泌尿器科における尿路性器感染症による敗血症症例の検討. 西日本泌尿器科 2009; 71: 143
23. 松本真由子, 真砂俊彦, 田路澄代, 本田正史, 磯山忠広, 瀬島健裕, 渡邊健志, 宮川征男. 腎リンパ管腫の一例. 西日本泌尿器科 2009; 71: 175
24. 渡邊健志, 瀬島健裕, 磯山忠広, 田路澄代, 松本真由子, 真砂俊彦, 太田匡彦, 根本良介, 宮川征男. 小開腹による前立腺全摘除術27症例の検討. 日本泌尿器科学会雑誌 2009; 100: 249
25. 磯山忠広, 渡邊健志, 瀬島健裕, 本田正史, 田路澄代, 松本真由子, 真砂俊彦, 宮川征男. 後腹膜鏡下腎盂形成術における順行性尿管ステント留置法. 日本泌尿器科学会雑誌 2009; 100: 310

耳鼻咽喉科

26. 福元儀智, 杉原三郎. アンケートからみたMCLフィッティングの妥当性. Audiology Japan 2009; 52(5): 307-308

学 会 発 表

コメディカル- 演者

看護部

1. 目次香. S S Iサーベイランスを開始して4年. (第24回日本環境感染学会,横浜市,2009.2.27)
2. 榎野扶美子、梅谷由美、山根奈央美、松本栄子、池本ちひろ. エアポンプマッサージャーを用いた血圧保持の検討～透析中の血圧管理を目指して～. (第40回成人看護学会・,鳥取市,2009.9.3)
3. 3 青戸千恵美, 井上瞳, 原田由美, 藤田万稀子, 拝藤真美, 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理. 病棟で化学療法をスムーズに行うために FOLFOX4 のクリティカルパスの見直しを中心に.(第10回日本クリニカルパス学会、岐阜市、2009.12.4),日本クリニカルパス学会誌 2009; 11: 596
4. 金子千鶴, 野口大介, 目次香, 板持美由紀, 若月俊郎, 谷田理. 大腸手術における SSI 対策の効果について リスクインデックスに着目して.(第11回日本医療マネジメント学会、長崎市、2009,6,12),日本医療マネジメント学会雑誌 2009; 10: 168
5. 秋鹿知世, 武永優子, 池本ちひろ. 入院早期からのアプローチによる生活リズム改善への援助 せん妄診断基準をもとに.(第11回日本医療マネジメント学会、長崎市、2009,6,12),日本医療マネジメント学会雑誌 2009; 10: 324
6. 目次香, 若月俊郎. 感染防止対策リンクナースに感染管理認定看護師が関わって2年目の活動と今後の課題. (第24回日本環境感染学会,横浜市,2009.2.27),日本環境感染学会誌 2009; 25: 365
7. 生林裕子, 向山智之, 神戸貴雅, 岸本幸広, 古城治彦. 当院での PEG 造設における術後合併症予防の工夫 術前 PNI 値評価による造設と術後回診の重要性について.(第63回日本消化器内視鏡技師学会,京都市,2009.10.17),日本消化器内視鏡技師会会報 2009: 87-89
8. 清水邦栄, 浜坂美緒, 永田理加, 村口孝子, 池本ちひろ. 電子カルテ導入後の看護師の身体症状の変化について.(日本職業・災害医学会,高槻市,2009.11.24),日本職業・災害医学会会誌 2009; 57: 別144
9. 木山雅子, 小前信子, 三原智恵, 中岡明久. 透析患者の良好な体重管理に向けて EASE プログラムを用いた試み 継続的な関わりを行った症例を通して.中国腎不全研究会誌 2009; 17: 167-168

10. 齊木玲子, 多田裕子, 笠井弘昌, 豊田暢彦, 山陰労災病院緩和医療推進委員会. がん患者サロンを立ち上げ1年間を振り返る 医療者の役割と今後の課題.(第33回日本死の臨床研究会年次大会, 名古屋市, 2009.10.7), 死の臨床 2009; 32: 324
11. 小川晴美, 藤田万希子, 青戸千恵美, 板持美由紀, 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理. 良質な終末期の看護をめざして.(第11回日本医療マネジメント学会、長崎市、2009,6,12), 日本医療マネジメント学会雑誌 2009; 10: 193
12. 多田裕子, 笠井弘昌, 豊田暢彦, 齊木玲子. 対照的な家族関係をもったがん終末期患者への関わり.(第33回日本死の臨床研究会年次大会, 名古屋市, 2009.10.7), 死の臨床 2009; 32: 224
13. 原田由美, 生越教子, 拝藤真美, 多田裕子, 若月俊郎, 谷田理. 病棟でスムーズに化学療法を行うために.(日本職業・災害医学会, 高槻市, 2009.11.24), 日本職業・災害医学会会誌 2009; 57: 別106
14. 井上瞳, 原田由美, 藤田万希子, 青戸千恵美, 板持美由紀, 若月俊郎, 竹林正孝, 谷田理. FOLFOX4のクリティカルパスの見直し.(第11回日本医療マネジメント学会、長崎市、2009,6,12), 日本医療マネジメント学会雑誌 2009; 10: 231

薬 剤 部

15. 中西志子, 内部友紀, 水谷慎吾, 森島幸江, 土居和代, 渡邊義久. 地方病院における臨床研究支援への取り組み(第1報) 臨床研究支援センターの設置と業務内容.(第30回日本臨床薬理学会, 横浜市, 2009.12.3), 臨床薬理 2009; 40: S169
16. 中西志子, 渡邊義久. 臨床研究支援への薬剤部の取り組み - 臨床研究支援センターの設置と業務内容 -. (第14回鳥取県医療薬学セミナー, 米子市, 2009.11.29)
17. 小林愛弓, 渡邊義久. 山陰労災病院における持参薬管理の現状と問題点. (第14回鳥取県医療薬学セミナー, 米子市, 2009.11.29)
18. 山岡宮子. 鳥取県内の医療機関におけるNSTの問題点と対策～アンケート調査結果から～. (第24回日本静脈経腸栄養学会, 鹿児島市, 2009.1.29)

検 査 セ ン タ ー

19. 湯田範規, 藤田優子, 坂元一寛, 太田原顕. ファイルメーカーProを用いた輸血確認、照合ソフトの作成. (第42回中国四国医学検査学会, 高松市, 2009.11.1), 中国四国医学検査学会抄録集 2009; 42回: 160

20. 岩田和宏, 那須野邦彦, 坂元一寛. 糖尿病早期腎症における eGFR の有用性に関する検討. (第 42 回中国四国医学検査学会, 高松市, 2009.11.1), 中国四国医学検査学会抄録集 2009; 42 回: 108
21. 藤田理恵, 那須野邦彦, 森島幸江, 雪正昭, 坂元一寛, 廣岡保明. 当院における臨地実習の取り組み. (第 42 回中国四国医学検査学会, 高松市, 2009.11.1), 中国四国医学検査学会抄録集 2009; 42 回: 166
22. 永島千春. 乳腺腫瘍に対する Elastography の有用性の検討. (第 56 回日本臨床検査医学会学術集会, 札幌市, 2009.8.27)
23. 永島千春. マンモグラフィでは異常を指摘されず超音波検査で発見された乳癌の 2 例. (日本超音波医学会第 45 回中国地方会学術集会, 広島市, 2009.9.12)
24. 篠原泰司, 堀田典子, 清水律子, 新宮万鯉子, 坂元一寛, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原顕, 笠原尚. 腹囲・BMI・ウエスト/ヒップ(W/H)比・腹囲/身長比のメタボリックシンドローム診断における有用性の比較. (第 57 回日本心臓病学会学術集会, 札幌市, 2009.9.20), 日本心臓病学会誌 2009; 4: 297
25. 篠原泰司, 堀田典子, 清水律子, 新宮万鯉子, 坂元一寛, 遠藤哲, 眞壁英仁, 森下孝臣, 井川剛, 尾崎就一, 太田原顕, 笠原尚. メタボリックシンドローム診断基準における「見落とし」に関する問題点. (第 57 回日本心臓病学会学術集会, 札幌市, 2009.9.20), 日本心臓病学会誌 2009; 4: 297

リハビリテーションセンター

26. 高橋順子, 足立博史, 坪内寛, 小林奈緒美, 山本多恵子, 井尻珠美, 門脇敬一, 豊田暢彦. 当院における VF 施行症例の検討 NST 連携を通して. 静脈経腸栄養 2009; 24: 859

栄養管理室

27. 山本多恵子, 山岡宮子, 水上京子, 豊田暢彦. 当院における NST 活動 4 年目の現状と課題. (第 24 回日本静脈経腸栄養学会, 鹿児島市, 2009.1.29), 静脈経腸栄養 2009; 24: 270

研 究 報 告

医 師

1. 神戸貴雅、謝花典子、角田宏行、今本龍、向山智之、西向荣司、岸本幸広、古城治彦．胃癌検診にて見逃された1例．鳥取県胃癌検診従事者講習会 2009.2.7；倉吉市
2. 神戸貴雅、謝花典子、角田宏行、今本龍、向山智之、西向荣司、岸本幸広、古城治彦．十二指腸ブルネル過形成の一例．山陰消化器研究会 2009.2.20；米子市

薬 剤 部

3. 中西志子、渡邊義久．ジェネリック医薬品の採用状況と問題点．平成21年度近畿・中国・四国ブロック労災病院薬剤部会 2009.6.27；神戸市
4. 渡邊義久 中．臨床研究支援への薬剤部の取り組み（第1報）－臨床研究支援センターの設置と業務内容－．平成21年度全国労災病院薬剤部会総会・研修会 2009.10.23；長崎市

看 護 部

5. 久保田彩子．新人看護師の成長過程と支援のあり方を考える．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内
6. 山久かな枝、熊谷マリ、豊田郁恵、拝藤真美、濱崎まゆみ．新しい死後のケア手順実践による看護師の意識の変化．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内
7. 森本有紀子、安食真知子、中尾裕美、田中和恵、土居和代．糖尿病患者の眼科受診に関する現状調査．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内
8. 清水邦栄．電子カルテ導入に対する当院看護師の意識調査．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内
9. 福原友美、佐藤恵美子、山本英理子、目次香、板持美由紀．全人工股関節置換術の機械出し介助における視覚的教材の効果．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内
10. 秋鹿知世、生田美和子、錦織浩子、加藤礼子、亀田さつき、大根むつみ、武永優子．入院早期からのアプローチによる生活リズムの改善への援助．院内看護研究発表会 2009.1.17；院内

11. 藤井真由美. 患者の口腔内環境に変化をもたらす看護師の行動変容の要因. 院内看護研究発表会 2009.1.17; 院内
12. 川端慶治、上山本睦美、金子千鶴、目次香、板持美由紀. 10%ピオンヨード液による皮膚変色予防の試み. 鳥取県看護研究学会 2009.3.7; 鳥取市
13. 森岡万里、松本栄子、中岡明久. 鳥取県西部地震の際の在宅腹膜透析患者の状況とその後の患者会活動. 第15回日本腹膜透析研究会学術集会 2009.11.28; 静岡市
14. 森岡万里、松本栄子、中岡明久. 当院における患者サポート（患者会活動と地域連携）. 第18回中国腎不全研究会 2009.9.27; 広島市
15. 森岡万里. 腎疾患（腎不全）を抱える患者・家族へのケア. 第13回とともに支え合うQOL研究会 2009.12.5; 米子市
16. 北村五月. 転倒・転落アセスメントスコアの検討. 鳥取県看護研究学会 2009.3.7; 鳥取市
17. 谷田圭、高田奈津子、松本真紀、亀田さつき、大根むつみ、多田裕子. 患者食堂を利用した患者のADLの変化. 院内看護研究発表会 2009.1.17; 院内
18. 目次香、金子地千鶴、板持美由紀、竹林正孝、若月俊郎、谷田理. SSIサーベイランスを開始して4年. 第13回SSIサーベイランス研究会 2009.2.27; 横浜市
19. 目次香、門脇昭夫、加藤和宏. 当院における血液培養陽性患者の現状. 第34回 山陰感染症化学療法研究会 2009.11.28; 米子市

講演

医師

1. 楠見公義. パーキンソン病の病態と治療について-話キシロカイン利安井建一服薬指導のために-. 鳥取県病院薬剤師西部支部定期研修会 2009.4.16; 米子市

薬剤部

2. 中西志子、渡邊義久. 地域連携パスにおける薬剤師の役割(2) -補助資料の作成-. 第5回地域医療連携パスを考える会 2009.6.2; 米子市

看護部

3. 目次香. 手術室における手指消毒剤使用量増加への取り組み. 第3回感染制御総合カンファレンス 2009.5.16; 米子市
4. 目次香. 新型インフルエンザ対応の実際. 第65回山陰インフルエンザコントロールセミナー 2009.10.24; 第65回山陰インフルエンザコントロールセミナー
5. 目次香. 外科領域の感染対策. 平成21年度鳥取県院内感染対策講習会 2009.11.14; 米子市
6. 目次香. イキイキと働き続けられる職場作りをめざして. 鳥取県看護協会教育研修 2009.12.9; 鳥取市